

## I 武蔵野市立大野田小学校「むらさき学級」の概要

### 1 在籍児童（令和5年5月現在 3学級）

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
男子	2	0	2	3	2	6	15
女子	2	1	0	0	1	0	4
合計	4	1	2	3	3	6	19

### 2 学級沿革

- 昭和29年 5月 むらさき学級設置準備委員会発足  
6月 入級式
- 35年10月 むらさき学級開設5周年記念行事を行う
- 40年11月 むらさき学級開設10周年記念行事を行う
- 48年 9月 むらさき学級新設教室落成
- 50年12月 むらさき学級開設20周年記念行事を行う
- 61年11月 むらさき学級開設30周年を祝う集会を行う
- 平成10年 1月 心身障害学級授業公開を行う
- 14年 9月 校舎改築にともない仮設校舎へ引越し
- 17年 4月 新校舎へ移転

## II 「むらさき学級」の教育課程

### 1 教育目標

#### (1) 学校の教育目標

◎深く考える子（重点目標） ・明るく思いやりのある子 ・強くたくましい子

#### (2) むらさき学級の教育目標

一人一人の発達段階および特性、障害の状態に応じた教育活動を通じて、「分かるよろこび」「できるよろこび」を実感しながら、主体性をもって行動できる児童を育成していく。

◎よく聞き、よく考える子 ～できた経験を自信につなげ、考え、表現し、行動できる児童を育てる。

- ・仲良く助け合う子 ～相手の気持ちに気付き、思いやりをもてる児童を育てる。
- ・元気な子 ～心も体も元気な児童を育てる。
- ・最後までがんばる子 ～目標をもって、最後までやりとげる児童を育てる。

#### (3) 学校、学級の教育目標を達成するための基本方針

ア 児童の興味・関心を生かした自主的・自発的な学習活動や体験活動を工夫し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行い、思考力・判断力・表現力を育む。

イ 児童と教師、児童相互の関わり合いを重視し、児童の情緒の安定を図り、学習や生活の基盤となる、よりよい人間関係を育てる。また、通常の学級や併設の肢体不自由学級、他校の知的障害学級との交流を通して、人との関わり方やその楽しさを学び、社会性を培う。

ウ 児童一人一人の実態に即した個別指導計画を作成し、指導方法や指導体制の工夫改善に努め、学習者用コンピュータを活用しながら個に応じた指導の充実を図り、基礎的・基本的な知識及び技能を習得させる。

エ 家庭との連携を密にし、社会生活の基本ルールやスキルを身に付けさせるとともに、規範意識に基づいて主体的に行動できる児童の育成を目指す。

オ 学校の教育活動全体を通して、基本的な動作を鍛えたり、運動の楽しさや健康の大切さを実感したりする場面を設定するとともに、「学校2020レガシー」の取組や感染症対策の充実を図り、生涯を通して健康・安全で活力ある生活を送るための基礎を培う。

## 2 主な年間行事

		主な学校行事	主な学級行事
1 学期	4 月	入学式 1 年生を迎える会	
	5 月	オーケストラ鑑賞教室（6 年）	
	6 月	日光移動教室（6 年）	むらさき・いぶき合同遠足
	7 月	個人面談	なかよし交流会
2 学期	9 月		
	10 月	運動会	
	11 月	アートフェスタ	むらさき・いぶき合同宿泊学習
	12 月		特別支援学級交流会（6 年）
3 学期	1 月	校内書き初め展	特別支援学級紹介作品展
	2 月		校外学習 スライム交流
	3 月	学年発表会 6 年生を送る会 卒業式	お別れ会

## 3 時間割の例

	月	火	水	木	金
1	道徳	音楽	日常生活 の指導	日常生活 の指導	国語
2	算数	算数	算数	音楽	音楽
3	体育	体育	体育	算数	図工
4	生活単元 学習	生活単元 学習	生活単元 学習	生活単元 学習	図工
5	国語	学級活動	国語	国語	図書
6	クラブ 委員会	生活単元 学習		総合的な学 習の時間	生活単元 学習